

オンライン開催



コロナ禍であっても、生活の中で、様々な動きを繰り返し経験することが大切です。乳児期から、心とからだをしっかりと動かし、元気に育ってほしいと願います。お母さん、お父さん、友だち、先生と関わりながら、楽しむ運動あそび。

衛生的にも安全に、子どもの成長段階に合わせて展開する「運動あそび」の工夫をいっしょに学びませんか。

**2021年3月13日(土)**

～14日(日)

午前10時～午後3時

**国際幼児体育学会**

**西日本支部セミナー**

**シンポジウム**

**コロナ禍の運動あそびを考える**

鵜飼真理子 先生 (さつきこども園代表)

石井浩子 先生 (京都ノートルダム女子大学教授)

池田修三 先生 (ジャクパ大阪エリア方面部長)

**講演：前橋 明 先生「コロナ禍の運動」**

(早稲田大学人間科学学術院教授)

**実践報告：せつつ遊育園 正雀ひかりこども園  
法泉寺保育園 はたの保育園**

事務局 大阪府池田市城南2丁目4-20

オンライン配信会場 さつきこども園 TEL:072-751-6830

3月14日(日)

学会編集委員会開催 9時～17時

**主催**

国際幼児体育学会

西日本支部

**協賛**

子どもの健康福祉ラボ

**申し込み**

社会福祉法人心育会

はたの保育園 (担当: 笹間)

**TEL:072 (753) 3314**

hatano@satsuki-n.ed.jp